

令和4年度

決算報告書

第19期事業年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

国立大学法人三重大学

令和4年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,920	11,003	83	(注1)
施設整備費補助金	611	611	0	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	979	2,212	1,233	(注2)(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	20	20	0	
自己収入	30,381	31,558	1,177	
授業料、入学料及び検定料収入	3,898	3,992	94	(注4)
附属病院収入	26,179	27,122	943	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	304	444	140	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,729	3,315	586	(注7)
引当金取崩	-	38	38	
長期借入金	829	835	6	(注8)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	0	538	538	(注9)
計	46,469	50,130	3,661	
支出				
業務費	39,695	39,957	262	
教育研究経費	13,576	13,727	151	(注10)
診療経費	26,119	26,230	111	(注11)
施設整備費	1,460	1,429	△ 31	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	760	2,004	1,244	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,729	3,010	281	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,825	1,812	△ 13	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	46,469	48,212	1,743	
収入-支出	-	1,918	1,918	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階での見積りより、教育・研究基盤維持経費及び授業料免除実施経費の追加交付等のため、予算金額に比して決算金額が83百万円多額となっています。

(注2) 補助金等収入については、予算段階での見積りより補助金採択件数が多かったため、予算金額に比して決算金額が1,233百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入には、授業料等減免交付金が206百万円含まれており、本補助金は授業料免除に使用しています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見積りより、志願者数・入学者数が増加したこと等により、予算金額に比して決算金額が94百万円多額となっています。

(注5) 附属病院収入については、外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が943百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、主として寄宿舎料収入及び、予算段階では予定していなかった損害賠償の受け取り増等により、予算金額に比して決算金額が140百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得増により、予算金額に比して決算金額が586百万円多額となっています。

(注8) 長期借入金については、当初に想定されなかった事象による前年度からの繰越が生じた等により、予算金額に比して決算金額が6百万円多額となっています。

(注9) 目的積立金取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、538百万円多額となっています。

(注10) 教育研究経費については、執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が151百万円多額となっています。

(注11) 診療経費については、執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、111百万円多額となっています。

(注12) 施設整備費については、当初に想定されなかった事象による繰越が生じたため、予算金額に比して決算金額が31百万円少額となっています。

(注13) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が1,244百万円多額となっています。

(注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が281百万円多額となっています。

(注15) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、13百万円少額となっています。